

2017 年度シリーズを総括する

2017 年度シリーズ最終戦は武富則章さんが見事に今シリーズ 2 勝目を飾って終了となりました。終わってみれば、岡元さんが 3 勝、武富さんが 2 勝、そして手塚さんが 1 勝と上位常連組の三人が揃い踏みとなりました。しかし、侮れないのは新入部員として今回デビューし、いきなり 4 位と 7 位に入った浜野友治さんと金久保篤司さんのお二方。その投げっぷりから来年度は上位を脅かしそうな予感がしてとても楽しみです。

では、今年度の数値が出揃ったところで部会の活躍ぶりを振り返ってみると次の 3 点に絞られました。

○毎回の参加者数がすべてで 30 名を超え、参加率が平均 87.8%（最高 97,3%）と昨年度を 12%も上回った。

○皆勤賞対象者が 18 名（男 13 名、女 5 名）と昨年の 14 名（男 9 名、女 5 名）より 4 名も増えた。

○AVE アップ賞対象者が 19 名（男 16 名、女 3 名）と昨年の 9 名（男 7 名、女 2 名）より大幅に上回り、練習ボール無しの 3 ゲーム制になったにも拘わらず、スキルアップ努力のあとが見られた。

例会日	男子（OB）			女子（OG）			計			(参考)昨年度	
	部員数	参加数	参加率	部員数	参加数	参加率	部員数	参加数	参加率	参加数	参加率
第 1 回 (1/17)	28	27	96.4	9	9	100.0	37	36	97.3	33	86.8
第 2 回 (3/14)	28	23	82.1	9	8	88.9	37	31	83.8	30	76.9
第 3 回 (5/9)	28	22	78.6	9	8	88.9	37	30	81.1	25	64.1
第 4 回 (7/11)	28	24	85.7	8	8	100.0	36	32	88.9	30	73.2
第 5 回 (9/12)	28	26	92.9	8	8	100.0	36	34	94.4	27	67.5
第 6 回 (11/14)	30	24	80.0	8	7	87.5	38	31	81.2	32	78.0
延べ累計	170	146	85.9	51	48	94.1	221	194	87.8	177	74.4

※ 今年度新規入部者名（11 月入部）浜野友治、金久保篤司

さて、今年の締めくくりのトークは牧野さんです。これまでのトーク寄稿者と違って、ボウリング場の作り手側からの視点で語る昭和 40 年代のボウリングブーム盛衰の体験談が興味をそそります。また、新年会や暑気払い会でのプレゼントでお馴染みの“白山市観光大使”の所以も此処にありました。ではご一読ください！

思 い 出

リレートーク ㊸ 牧野 達裕

「思い出」といえば「夏の思い出」（〴〵夏が来れば思い出す、遙かな尾瀬遠い空・・・）の舞台は“尾瀬”。群馬・高崎での学生時代にその尾瀬の山小屋でのアルバイトのことが思い出されます。

山登りのワンダーフォーゲル部の仲間と、夏になると土曜日の朝から月曜日の朝まで山小屋の手伝いをするというアルバイトでした。日当は安かったのですが、メシが食べ放題というところが魅力でした。

ところで、ボウリングの思い出も昭和 41 年の高崎から始まりました。

50 円の学割が効き、1 ゲーム 100 円位で 2 ゲームを友人とやったのが初ボウリングです。スコアは 50 点位だったでしょうか？その後も友人や同僚とたまにゲームをしていましたが 100 点を超えることはほとんどなく、それほど楽しいとは思いませんでした。

そんな私が大和ハウスに入社して、建築事業部に所属した関係でボウリング場の建築に関わったことがありました。25～6 才の頃で、I 課長の下で「都留ボウル」の建築に携わりました。

当時世間は大変なボウリングブームで、ボウリング装置の入手が非常に難しく、三井物産が扱う米国製の“ブランズウィック”は高嶺の花でとても手に入らず、丸紅に日参して、古河機械製の“オーディン”を何とか確保することで受注に結び付けることが出来ました。

また、青森県の三八五観光から十和田国立公園に隣接して 8 レーンの「十和田ボウル」を受注した時は、そのお蔭で十和田湖や奥入瀬渓谷を訪れることが出来たことも思い出の一つです。

ブームの現象は私の故郷にも現れ、石川県鶴来駅前で親戚が経営していた製材工場もボウリング場となりましたが、程なくブームが去り、跡地は現在白山市鶴来支所（当時鶴来町役場）となっています。

その後は数十年間は全くゲームからは遠ざかっていましたが、OB・OG 会のボウリング部会に参加したところ「あら不思議？」100 点を下回ることはほとんどなく、ベスト 5 に入る事もたまにあり、年の功で集中力が高まったからかなあと感じておりました。しかし、昨年 4 ゲーム制から練習ゲーム無しの 3 ゲーム制に競技方法が変わってからは中位安定に落ち着いてしまっています。

これからも点数にはこだわらず、OB・OG 会の集まりで末永く楽しんでいけたらなあと感じています。

【ボウリング関連ニュース】

次ページの集合写真横のモニュメント写真をご覧ください。ちゃんぽんで有名な長崎・四海楼前に建つ「ボウリング日本発祥(1861.6.22)の地」を記念したもので、森和晴さんが 10 月末長崎へサイクリング行した際カメラに収め提供してくれました。「奮投記 Vol 30」の横浜(2 番目)と併せてご覧ください。

以 上

平成 29 年 11 月 24 日 杉山 光司 記

2017 年度第 6 回 (11 月 14 日)
 関東大和ハウス OB・OG 会 ボウリング部会 成績表

順位	会員名	3G スコア	アベレ ージ	HC ×3	トータ ル	ハイゲ ーム	ストラ イク	ス ペ ア	ガ タ ー	次回 HC (1G)	各 賞	獲得 P
1 位	武富 則章	482	160.7	21	503	176	10	13	0	15	優勝	5
2 位	手塚 敏文	450	150.0	30	480	163	6	12	0	15	2 位	4
3 位	杉山 光司	453	151.0	18	471	175	8	13	0	10	3 位	3
4 位	浜野 友治	419	139.7	45	464	161	6	13	0	15	4 位	2
5 位	小泉 元二	426	142.0	36	462	157	7	10	2	15	5 位	1
6 位	花川 常美	415	138.3	45	460	152	4	13	1	15		
7 位	金久保篤司	402	134.0	45	447	139	7	8	1	15	7 位	1
8 位	中村 信之	387	129.0	60	447	147	5	8	0	20		
9 位	森 和晴	401	133.7	45	446	178	6	7	1	15		
10 位	太田 哲次	400	133.3	45	445	141	0	16	0	15	10 位	1
11 位	小高 国幹	382	127.3	60	442	138	8	4	2	20		
12 位	高梨 政子	339	113.0	90	429	148	5	5	0	30		
13 位	山田 茂	368	122.7	60	428	130	3	10	1	20		
14 位	大澤 秀一	381	127.0	45	426	150	3	9	0	15	当日賞	1
15 位	勝俣 佳忠	373	124.3	48	421	135	3	12	2	20	15 位	1
16 位	川村 由江	315	105.0	105	420	115	2	7	2	35		
17 位	畑 昭夫	371	123.3	48	419	138	2	12	0	20		
18 位	板井 泰康	372	124.0	45	417	147	6	7	0	15		
19 位	鈴木 雅生	372	124.0	45	417	158	8	5	0	15		
20 位	宮川さと子	311	103.7	105	416	109	3	6	0	35	20 位	1
21 位	高村 義明	355	118.3	60	415	135	4	8	1	20		
22 位	重村 俊夫	368	122.7	27	395	162	5	9	0	10		
23 位	栗田 直人	344	114.7	45	389	129	3	9	3	15		
24 位	五十畑芳江	277	92.3	105	382	106	1	5	2	35		
25 位	鈴木 政美	290	96.7	90	380	98	1	5	3	30	25 位	1
26 位	坂本 洋子	271	90.3	105	376	113	1	3	3	35		
27 位	仲西 徹	316	105.3	60	370	143	5	5	1	20		
28 位	三輪 仁	307	102.3	60	367	118	5	4	1	20		
29 位	飛弾野真由美	267	89.0	90	357	93	2	3	4	30		
30 位	大網 公雄	302	100.7	45	347	117	4	7	4	15	BB 賞	1
31 位	柘植 正司	226	75.3	45	271	86	3	2	5	15		

☆ 印はマイボール H/C10 差引済み

※次回の HDCP は年度替りにつき、初期 HDCP に戻る (競技規定に拠る)



長崎・出島近くに建つ
 「ボウリング発祥の地碑」
 森和晴さん撮影提供